

## 調査研究結果

	種目	発行者	教科書名
観 点	社会 (公民的分野)	東京書籍株式会社	新しい社会 公民
取 扱 内 容 (学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容)、 内容の構成・ 排列	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「私たちと現代社会」については、日本で暮らす外国人の数の推移について、位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、現代日本の特色を理解したり、部活動の体育館利用の例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方を考察したりする活動ができるようになっている。</li> <li>○ 「私たちと経済」については、コンビニエンスストアの経営に関する事例について、分業と交換、希少性などに着目して、市場経済の基本的な考え方や市場における価格の決まり方を理解したり、社会保障給付費の財源の内訳について、対立と合意、効率と公正などに着目して、国や地方公共団体が果たす役割を考察したりする活動ができるようになっている。</li> <li>○ 「私たちと政治」については、日照権に配慮したマンションについて、個人の尊重と法の支配などに着目して、基本的人権を中心とした人間の尊重の考え方や法の意義を理解したり、選挙シミュレーションや模擬裁判について、民主主義などに着目して、民主政治の推進と国民の政治参加との関連を考察したりする活動ができるようになっている。</li> <li>○ 「私たちと国際社会の諸課題」については、世界の難民発生数について、協調、持続可能性などに着目して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解したり、「持続可能な社会の実現」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想し、自分の考えを説明、論述したりする活動ができるようになっている。</li> <li>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、個人の尊重と日本国憲法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、日本国憲法で保障されている人権について調べ、人権上の課題の解決策について話し合い、考えを広げたり深めたりする学習活動が取り上げられている。</li> <li>○ 内容の構成・排列については、「現代社会と私たち」において、現代社会の見方・考え方の基礎を学習した後に、政治、経済を排列し、最後の章では、社会科のまとめとして、持続可能な社会の実現についての課題を探究する活動を設定するなど、系統的・発展的に学習できるようになっている。</li> </ul>		
使 用 上 の 配 慮 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 芽室町の議会改革を取り上げ、北海道の事例から地方自治を考察できるようにしたり、旭川市のアイヌ語の地名表示板の写真を掲載したりするなど、意欲的に学習できるよう工夫されている。</li> <li>○ 「導入の活動」で、単元の学習課題を立て、学習内容への興味・関心を高める活動や、「まとめの活動」で、学習内容を整理しながら単元の学習課題を解決する活動を掲載するなど、主体的に学習できるよう工夫されている。</li> <li>○ 教科書の構成と使い方について説明するページを設けたり、全ての生徒が学習しやすいよう、立体感や陰影のある表現を省いたデザインを取り入れたりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、「Dマーク」(QRコード)を掲載するなど、使用上の便宜が図られるよう工夫されている。</li> </ul>		
そ の 他			

調 査 研 究 結 果

	種目	発行者	教科書名
観 点	社会 (公民的分野)	教育出版株式会社	中学社会 公民 ともに生きる
取 扱 内 容 〔 学 習 指 導 要 領 の 総 則 及 び 各 教 科 、 各 学 年 の 目 標 、 内 容 の 構 成 ・ 排 列 〕	<p>○「私たちと現代社会」については、外国資本の大型家具店について、位置や空間的な広がり推移や変化などに着目する活動を通して、現代日本の特色が理解できるようになっている。また、ごみ収集所の設置場所の事例について、対立と合意、効率と公正などに着目する活動を通して、社会生活における物事の決定の仕方を考察する活動ができるようになっている</p> <p>○「私たちと経済」については、キャベツの月別の入荷量と平均価格について、分業と交換、希少性などに着目する活動を通して、市場経済の基本的な考え方や市場における価格の決め方を理解することができるようになっている。また、段差が少ない路面電車の乗降口について、対立と合意、効率と公正などに着目する活動を通して、国や地方公共団体が果たす役割を考察することができるようになっている。</p> <p>○「私たちと政治」については、男女の育児休暇取得率の推移について、個人の尊重と法の支配などに着目する活動を通して、基本的人権を中心とした人間の尊重の考え方や法の意義を理解することができるようになっている。また、18歳選挙権の実現について、民主主義などに着目する活動を通して、民主政治の推進と国民の政治参加との関連を考察することができるようになっている。</p> <p>○「私たちと国際社会の諸課題」については、ユニセフが設立した学校について、協調、持続可能性などに着目する活動を通して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解することができるようになっている。また、「持続可能な未来の構築」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想する活動を通して、自分の考えを説明、論述することができるようになっている。</p> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、私たちの暮らしと経済の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、消費生活と経済活動について調べ、暮らしにおける経済活動の意味について話し合い、考えを広げたり深めたりする学習活動が取り上げられている。</p> <p>○ 内容の構成・排列については、「私たちの暮らしと現代社会」において、現代社会の見方・考え方の基礎を学習した後に、政治、経済を排列し、最後の章では、社会科のまとめとして、持続可能な未来の構築についての課題を探究する活動を設定するなど、系統的・発展的に学習できるようになっている。</p> <p>また、北海道にかかわりのある内容については、倶知安町の条例や、千歳市の手話で通話できる公衆電話ボックスの写真が取り上げられている。</p>		

<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 「学習のはじめに」で、章全体の学習課題をとらえ、学習の見通しをもつ活動や、「学習のまとめと表現」で、学んだ内容を振り返って整理する活動を掲載するなどして、主体的に学習できるよう工夫されている。</p> <p>○ 教科書の構成と使い方について説明するページを設けたり、全ての生徒が学習しやすいよう、判読しやすい配色やレイアウトを取り入れたりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、「まなびリンク」（QRコード）を掲載するなど、生徒が効率よく使用できるよう工夫されている。</p>
<p>その他</p>	

調 査 研 究 結 果

	種目	発行者	教科書名
観 点	社会 (公民的分野)	株式会社帝国書院	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して
取 扱 内 容 〔 学 習 指 導 要 領 の 総 則 及 び 各 教 科 、 各 学 年 の 目 標 、 内 容 の 構 成 ・ 排 列 〕	<p>○ 「私たちと現代社会」については、授業を受けている外国籍の子どもたちについて、位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目する活動を通して、現代日本の特色を理解できるようになっている。また、マンションの騒音問題の事例について、対立と合意、効率と公正などに着目する活動を通して、社会生活における物事の決定の仕方を考察する活動ができるようになっている。</p> <p>○ 「私たちと経済」については、パン屋の起業に関する事例について、分業と交換、希少性などに着目する活動を通して、市場経済の基本的な考え方や市場における価格の決め方を理解することができるようになっている。また、景気の変動と財政政策の例について、対立と合意、効率と公正などに着目する活動を通して、国や地方公共団体が果たす役割を考察する活動ができるようになっている。</p> <p>○ 「私たちと政治」については、夫婦別姓の議論について、個人の尊重と法の支配などに着目する活動を通して、基本的人権を中心とした人間の尊重の考え方や法の意義を理解することができるようになっている。また、少年議会の取組について、民主主義などに着目する活動を通して、民主政治の推進と国民の政治参加との関連を考察することができるようになっている。</p> <p>○ 「私たちと国際社会の諸課題」については、国別二酸化炭素排出量について、協調、持続可能性などに着目する活動を通して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解することができるようになっている。また、「持続可能な社会の実現」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想する活動を通じて、自分の考えを説明、論述することができるようになっている。</p> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、民主政治の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、国の政治の仕組みや地方自治について調べ、民主政治を発展させるために必要なことについて話し合い、考えを広げたり深めたりする学習活動が取り上げられている。</p> <p>○ 内容の構成・排列については、「現代社会」において、現代社会の見方・考え方の基礎を学習した後に、政治、経済を排列し、最後の章では、社会科のまとめとして、持続可能な社会の実現についての課題を探究する活動を設定するなど、系統的・発展的に学習できるようになっている。</p> <p>また、北海道にかかわりのある内容については、旭川市の旭山動物園条例や、ゆうばり国際ファンタスティック映画祭の写真が取り上げられている。</p>		

<p>使 用 上 の 配 慮 等</p>	<p>○「学習の前に」で、イラストを読み解き、学習の見通しをもつ活動や、「章の学習を振り返ろう」で、学んだことを振り返って整理する活動を掲載するなど、主体的に学習できるよう工夫されている。</p> <p>○教科書の構成と使い方について説明するページを設けたり、全ての生徒が学習しやすいよう、カラーユニバーサルデザインに配慮したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コード（QRコード）を掲載するなど、生徒が効率よく使用できるよう工夫されている。</p>
<p>そ の 他</p>	

## 調査研究結果

	種目	発行者	教科書名
観 点	社会 (公民的分野)	日本文教出版株式会社	中学社会 公民的分野
取 扱 内 容 (学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容)、 内容の構成・ 排列	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「私たちと現代社会」については、AIを活用した無人店舗について、位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、現代日本の特色を理解したり、クラス対抗合唱コンクールの練習場割り当ての事例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方を考察したりする活動ができるようになっている。</li> <li>○ 「私たちと経済」については、自動車会社で働く人の事例について、分業と交換、希少性などに着目して、市場経済の基本的な考え方や市場における価格の決め方を理解したり、生活保護受給世帯数の推移について、対立と合意、効率と公正などに着目して、国や地方公共団体が果たす役割を考察したりする活動ができるようになっている。</li> <li>○ 「私たちと政治」については、ハンセン病訴訟について、個人の尊重と法の支配などに着目して、基本的人権を中心とした人間の尊重の考え方や法の意義を理解したり、裁判員裁判シミュレーションについて、民主主義などに着目して、民主政治の推進と国民の政治参加との関連を考察したりする活動ができるようになっている。</li> <li>○ 「私たちと国際社会の諸課題」については、世界の飢餓状況について、協調、持続可能性などに着目して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解したり、「持続可能な社会の実現」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想し、自分の考えを説明、論述したりする活動ができるようになっている。</li> <li>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、現代社会の特色の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、日本の伝統文化の特徴と多様性について調べ、日本の文化を受け継いでいくために大切なことについて話し合い、考えを広げたり深めたりする学習活動が取り上げられている。</li> <li>○ 内容の構成・排列については、「私たちと現代社会」において、現代社会の見方・考え方の基礎を学習した後に、政治、経済を排列し、最後の章では、社会科のまとめとして、持続可能な社会の実現についての課題を探究する活動を設定するなど、系統的・発展的に学習できるようになっている。</li> </ul>		
使 用 上 の 配 慮 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 旭川市の旭山動物園条例を取り上げ、北海道の事例から地方議会の役割を考察できるようにしたり、帯広市の馬文化祭りの写真を掲載したりするなど、意欲的に学習できるよう工夫されている。</li> <li>○ 「学習の始めに」で、学習課題の解決の手がかりとなる見方・考え方をとらえる活動や、「チャレンジ公民」で、現代の社会の課題について考察・構想する活動を掲載するなど、主体的に学習できるよう工夫されている。</li> <li>○ 教科書の構成と使い方について説明するページを設けたり、全ての生徒が学習しやすいよう、ふりがなをゴシック体にしたりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、「デジタルマーク」(QRコード)を掲載するなど、使用上の便宜が図られるよう工夫されている。</li> </ul>		
そ の 他			

調 査 研 究 結 果

観 点	種目	発行者	教科書名
<p>取扱内容〔学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容〕、内容の構成・排列</p>	<p>社会 (公民的分野)</p>	<p>株式会社自由社</p>	<p>新しい公民教科書</p>
<p>○「私たちと現代社会」については、日本の人口ピラミッドの変化について、位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目する活動を通して、現代日本の特色を理解できるようになっている。また、中学校の体育館使用問題の事例について、対立と合意、効率と公正などに着目する活動を通して、社会生活における物事の決定の仕方を考察することができるようになっている。</p> <p>○「私たちと経済」については、均衡価格の決定の仕組みについて、分業と交換、希少性などに着目する活動を通して、市場経済の基本的な考え方や市場における価格の決め方を理解することができるようになっている。また、公共事業予算の推移について、対立と合意、効率と公正などに着目する活動を通して、国や地方公共団体が果たす役割を考察することができるようになっている。</p> <p>○「私たちと政治」については、ハローワークでの求人情報の検索について、個人の尊重と法の支配などに着目する活動を通して、基本的人権を中心とした人間の尊重の考え方や法の意義を理解することができるようになっている。また、裁判員制度について、民主主義などに着目する活動を通して、民主政治の推進と国民の政治参加との関連を考察することができるようになっている。</p> <p>○「私たちと国際社会の諸課題」については、世界の人口予測について、協調、持続可能性などに着目する活動を通して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解することができるようになっている。また、「持続可能な社会の構築」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想する活動を通して、自分の考えを説明、論述することができるようになっている。</p> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、世界と日本の安全保障の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、国際平和協力活動への取組について調べ、私たちにできる国際平和への貢献について話し合い、考えを広げたり深めたりする学習活動が取り上げられている。</p> <p>○ 内容の構成・排列については、「現代日本の自画像、個人と社会生活」において、現代社会の見方・考え方の基礎を学習した後に、政治、経済を排列し、最後の章では、社会科のまとめとして、持続可能な社会の構築についての課題を探究する活動を設定するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。</p> <p>また、2018年9月に発生した北海道地震や「二風谷アットウシ」の写真が取り上げられている。</p>			

<p>使 用 上 の 配 慮 等</p>	<p>○章や単元の冒頭で、学習課題や学習内容を見通す活動や、「学習のまとめと発展」で、学習したことを振り返る活動を掲載して、主体的に学習できるよう工夫されている。</p> <p>○教科書の構成と使い方について説明するページを設けたり、全ての生徒が学習しやすいよう、各単元の重要語句をゴシック体にしたりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、インターネットでの検索方法を掲載するなど、生徒が効率よく使用できるよう工夫されている。</p>
<p>そ の 他</p>	

## 調査研究結果

観点	種目	発行者	教科書名
	社会 (公民的分野)	株式会社育鵬社	[最新] 新しいみんなの公民
取扱内容 (学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容)、 内容の構成・ 排列	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「私たちと現代社会」については、浴衣の帯の結び方を学ぶ外国人たちについて、位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、現代日本の特色を理解したり、昼休みのグラウンド使用の事例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方を考察したりする活動ができるようになっている。</li> <li>○ 「私たちと経済」については、コンビニエンスストアの経営に関する事例について、分業と交換、希少性などに着目して、市場経済の基本的な考え方や市場における価格の決め方を理解したり、日本の国民医療費の負担構造について、対立と合意、効率と公正などに着目して、国や地方公共団体が果たす役割を考察したりする活動ができるようになっている。</li> <li>○ 「私たちと政治」については、特急列車の中の多目的トイレについて、個人の尊重と法の支配などに着目して、基本的人権を中心とした人間の尊重の考え方や法の意義を理解したり、衆議院議員一人当たりの有権者数について、民主主義などに着目して、民主政治の推進と国民の政治参加との関連を考察したりする活動ができるようになっている。</li> <li>○ 「私たちと国際社会の諸課題」については、2050年の人口予測について、協調、持続可能性などに着目して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解したり、「持続可能な社会の構築」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想し、自分の考えを説明、論述したりする活動ができるようになっている。</li> <li>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、民主政治のしくみの学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、選挙の仕組みや国民の政治参加について調べ、投票率の向上に向けた対策について話し合い、考えを広げたり深めたりする学習活動が取り上げられている。</li> <li>○ 内容の構成・排列については、「私たちの生活と現代社会」において、現代社会の見方・考え方の基礎を学習した後に、政治、経済を排列し、最後の章では、社会科のまとめとして、持続可能な社会の構築についての課題を探究する活動を設定するなど、系統的・発展的に学習できるようになっている。</li> </ul>		
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ SDGs 未来都市であるニセコ町や下川町を取り上げ、北海道の事例から持続可能な社会の構築を進める地方自治体を考察できるようにしたり、根室市花咲港のサンマの水揚げの写真を掲載したりするなど、意欲的に学習できるよう工夫されている。</li> <li>○ 各章の「入り口」で、章全体の学習内容をとらえる活動や、章末の「これから」で、学習内容を基に社会に見られる課題の解決に向けて構想する活動を掲載するなど、主体的に学習できるよう工夫されている。</li> <li>○ 教科書の構成と使い方について説明するページを設けたり、全ての生徒が学習しやすいよう、判別しやすい色の使用や表示を工夫したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、プレゼンテーションソフトを活用した発表方法を掲載するなど、使用上の便宜が図られるよう工夫されている。</li> </ul>		
その他			